

独特の香り。ハーブとして使われます。

< 植物名 >

サントリナ (サントリーナ)
ワタスギギク
カマエキバリッスス

水やり

土の表面が乾いたら水を与える。

置き場所

日光が良く当たる場所を好む。

用土肥料

特記事項なし。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

挿し木

冬越し

特記事項なし。

使い方 キッチンガーデン、鉢植え、花壇

学名 Santolina chamaecyparissus

英名 lavender cotton

属名 ワタスギギク

科名 キク

性状 (分類) 常緑低木

原産地 南ヨーロッパ

花の色 黄

開花期 夏～秋

購入時期

草丈 20～50 cm

ID 779

季節 夏 秋

JFコード 28142



冬越しと置き場所

日光が良く当たる場所を好む。こんもりと茂る低木なので、鉢植えや花壇、庭木として使う。

その他の解説

特徴1

独特の香りがあり、ハーブとして使われる植物。土の表面が乾いたら水を与える。

特徴2

ハーブとして使われる植物。独特の香りがあり、耐寒性もあるので、一年中使える。一見ローズマリーにも似てるが、サントリナは葉が細かく分かれている。